

添付文書

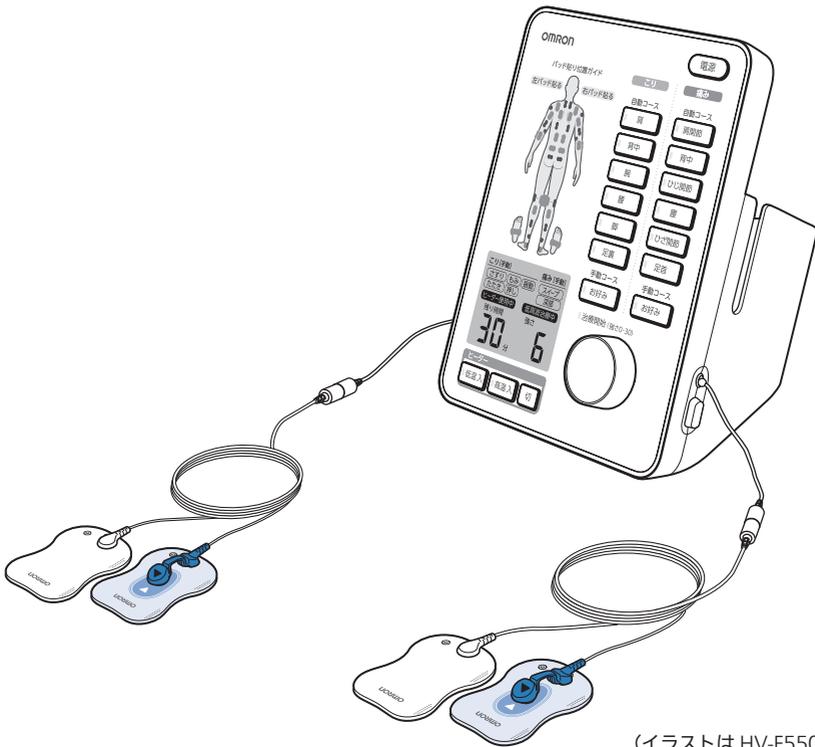
取扱説明書

オムロン 電気治療器

HV-F5500

HV-F5300

HV-F9550



(イラストは HV-F5500)

もくじ

本製品でできること	1	パッドの貼り方	29
はじめに		ヒーターを使用する (HV-F5500/F9550のみ)	35
安全上のご注意	3	使い終わったら	
低周波治療とは	11	収納する	41
使用時間の目安	12	お手入れをする	43
製品の構成	13	困ったときに	
各部の名前とはたらき	14	おかしいな?と思ったら	46
準備する		サポート情報	51
コンセントに接続する	17	仕様・保証など	
パッドを準備する	18	仕様	52
ヒーターを準備する (HV-F5500/F9550のみ)	21	別売品について	54
使い方		保証規定 / 品質保証書	裏表紙
こり / 痛み 治療を行う	22		
自動コース	22		
手動コース	28		

本製品でできること

本製品には、こり治療、痛み治療、ヒーターの3つの機能があります。
症状に合わせてお使いください。

お好みにより、ヒーター機能をこり治療または、痛み治療と組み合わせて使用してください。

※ ヒーター機能は HV-F5500/F9550 のみ使用できます。

※ ヒーター機能は温熱による治療効果はありません。

① こり 治療 **② 痛み** 治療 **③ ヒーター**

こり 治療

自動コース (👉 22 ページ)

手動コース (👉 28 ページ)

- 患部全体の血行を促進し、マッサージ効果が得られます。
- 「こり用マッサージ波形」を4枚の患部集中パッドで広範囲に流します。「こり用マッサージ波形」とは、こりの原因となる筋肉疲労や血行不良を改善するのに有効な1~1200 Hzの波形です。

痛み 治療

自動コース (👉 22 ページ)

手動コース (👉 28 ページ)

痛み用深部治療波形

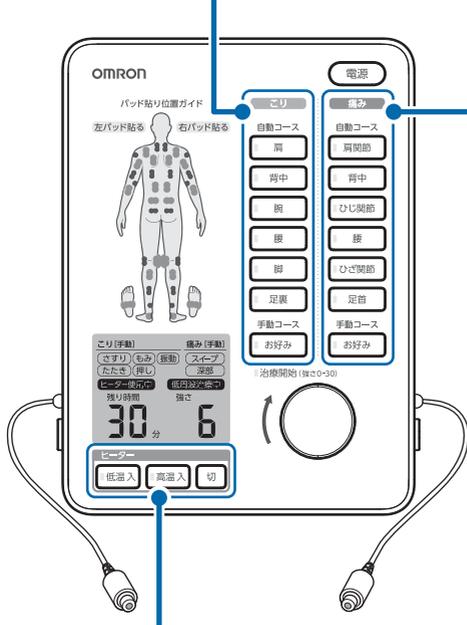
(自動コース、手動コース：深部)

- つらい神経痛・筋肉痛をやわらげます。
- 「痛み用深部治療波形」を患部集中パッドにより患部に集中させます。「痛み用深部治療波形」とは、痛みをやわらげるのに有効とされる122 Hzの波形です。

スイープ波形

(手動コース：スイープ)

- 「スイープ波形」とは、周波数を1~250Hzの間で徐々に変化させる波形で、低い周波数と高い周波数の両方の効果を期待できるとされています。(👉 11ページ)



ヒーター (HV-F5500/F9550 のみ) (👉 35 ページ)

- 大型ヒーターサポーターで広範囲に包んで温めます。
- 低温、高温が選択できます。

はじめに

このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書はいつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告・注意について

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が、切迫して生じることが想定される内容を示します。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

危険

下記のような医用電気機器との併用は、絶対しないでください。

- (1) ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器
 - (2) 人工心肺などの生命維持用医用電気機器
 - (3) 心電計などの装着型医用電気機器
- ▶ これら医用電気機器の誤動作をまねき、生命に著しい障害をもたらす原因になります。

⚠ 警告

心臓の近く、胸部付近、首から上（頭部、口などを含む）や陰部、皮膚疾患部などには使用しないでください。また、内臓を挟むようにして使用しないでください。



▶ 事故や体調不良の原因になります。

1組の青丸パッドと通常パッドを左右の腕、脚、足裏、ひじ、ひざに分けて貼らないでください。

▶ 強いショックを受けたり、骨折の原因になります。

捻挫・打撲などによる炎症、発赤、熱感がある箇所には使用しないでください。

▶ 症状が悪化する原因になります。

他の治療器や本製品の2台以上の同時使用、塗布剤（スプレー式などを含む）、塗り薬などの薬剤との併用はしないでください。

▶ 気分が悪くなったり、体調不良の原因になります。

湿度の高いところや、入浴しながらの使用はしないでください。

▶ 感電や大型ヒーターサポーター（HV-F5500/F9550のみ）の異常発熱、故障の原因になります。

本製品に水をかけないでください。

▶ 感電や事故、故障の原因になります。

次の人は、医師と相談してご使用ください。

- | | |
|---|--|
| (1) 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人 | (11) 血圧に異常のある人 |
| (2) 悪性腫瘍のある人 | (12) 四肢の不自由な人 |
| (3) 心臓・脳神経に異常のある人 | (13) 自分で意思表示できない人 |
| (4) 妊娠している人、出産直後の人 | (14) 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 |
| (5) 体温38℃以上（有熱期）の人（例1：急性発症症状（倦怠感、悪寒、血圧変動など）の強い時期 例2：衰弱している場合） | (15) 低温状態の人 |
| (6) 感染症疾患の人 | (16) 血行障害のある人 |
| (7) 皮膚知覚障害、または皮膚に異常のある人 | (17) しばらく使用しても、効果が表れない人 |
| (8) 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人 | (18) パッドが肌にあわない人 |
| (9) 安静を必要とする人 | (19) 体内に金属が埋め込まれている人 |
| (10) 薬を服用している人 | (20) 温度感覚喪失が認められる人
（HVF5500/F9550のみ） |
| | (21) 低温やけどをしたことがある人
（HVF5500/F9550のみ） |

▶ そのまま使用すると、事故や体調不良を起こす原因になります。

警告

パッドや大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ) 使用時は、以下の項目に注意してください。

- 折り曲げて使用しない
 - 折り重なるような状態で使用しない
 - 強い力で折り曲げたり、丸めない
 - 導子コードと接続する部分を無理に引っ張らない
 - 体の下に敷いたり、足で踏みつけたりしない
 - 大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ) を関節などに巻いて曲げ伸ばしをしながら使用しない
 - 上に重い物を載せない
 - パッドヒーターが入った状態で水洗いしない (HV-F5500/F9550のみ)
- ▶ 感電や事故、故障の原因になります。

ヒーターの使用に関して (HV-F5500/F9550のみ)

- 1カ所に30分以上連続して使用しないでください。
 - 大型ヒーターサポーターを装着せずに、ヒーターを使用しないでください。
 - 大型ヒーターサポーターをタオルなどで覆ったり、布団の中で使用するなど、熱のこもる状態で使用しないでください。
 - 大型ヒーターサポーターを装着した部分を押さえつけないでください。
 - ヒーターを5分ほど使用しても温かく感じないときは、すぐに使用を中止してください。
 - 熱いと感じたら大型ヒーターサポーターまたは、大型ヒーターサポータープラグを外してください。
 - 大型ヒーターサポーターは肌に直接使用しないでください。
 - 大型ヒーターサポーターが破れた状態で使用しないでください。
- ▶ やけどや低温やけどをまねく原因になります。
- ▶ 過熱による事故やトラブル、故障につながる危険があります。

導子コードプラグは、本体コードの導子コードプラグ差込口以外には接続しないでください。

▶ 感電や事故の原因になります。

大型ヒーターサポータープラグは、本体の大型ヒーターサポータープラグ差込口以外には接続しないでください。(HV-F5500/F9550のみ)

▶ 感電や事故の原因になります。

大型ヒーターサポータープラグはしっかり根元まで差し込んでください。(HV-F5500/F9550のみ)

▶ 事故やトラブルの原因になります。

分解や修理、改造しないでください。

▶ 発火や故障、事故の原因になります。

<p>⚠ 警告</p>
<p>治療、ヒーターの使用 (HV-F5500/F9550のみ) 以外の目的には使用しないでください。</p> <p>▶ 事故やトラブル、故障の原因になります。</p>
<p>パッドの表面が欠けていたり、くずれている状態で使用しないでください。 パッドの粘着面がはがれた状態で使用しないでください。</p> <p>▶ 事故やトラブル、故障の原因になります。</p>
<p>子どもには使用させず、機器本体およびパッド、大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ) で遊ばせないでください。また、上に乗らせないでください。</p> <p>▶ 事故やけが、体調不良、故障の原因になります。</p>
<p>自分で意思表示できない人や、補助を必要とする人には、1人で使用させないでください。</p> <p>▶ 事故やけが、体調不良の原因になります。</p>
<p>就寝時には使用しないでください。</p> <p>▶ 故障の原因になります。また、パッドが思わぬところに貼り付いて体調不良の原因になります。</p> <p>▶ やけどや低温やけどの原因になります。(HV-F5500/F9550:ヒーター使用時のみ)</p>
<p>自動車などの運転や、危険を伴う機械の操作をしながら使用しないでください。</p> <p>▶ 強い刺激を受けると事故やトラブルの原因になります。</p>
<p>導子コードが傷んでいるとき (コードの断線やプラグの破損等)、大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ) が傷んでいるときは使用しないでください。別売品 (☞ 54ページ) をお買い求めください。</p> <p>▶ 感電やショート、発火の原因になります。</p> <p>▶ やけどや低温やけどをまねく原因になります。(HV-F5500/F9550:大型ヒーターサポーターのみ)</p>
<p>ACアダプタが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。オムロンお客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ 裏表紙)</p> <p>▶ 感電やショート、発火の原因になります。</p>

▲ 注意

身体の異常や肌に湿疹、発赤、かゆみなどの異常を感じた場合、すぐに使用を中止してください。

▶ 医師に相談して指示に従ってください。

動かなくなったり異常がある場合は、すぐに電源を切り、専用ACアダプタをコンセントから抜いて、オムロンお客様サービスセンター（☎裏表紙）にお問い合わせください。

▶ 加熱、ショートなどによる事故、トラブル、故障につながる原因になります。

パッドを患部に貼りつけたまま放置しないでください。

▶ 皮膚の炎症などの原因になります。

治療の途中で他の部位にパッドを貼りかえる場合、必ず電源を切ってから貼りかえてください。

パッドにベルトやネックレスなどの金属が触れた状態で使用しないでください。

▶ 強いショックを受けることがあります。

濡れた手で導子コード、大型ヒーターサポータープラグ（HV-F5500/F9550のみ）を抜き挿ししたり、パッドを貼り付けたりしないでください。

濡れている部位にパッドを貼らないでください。

▶ 感電や事故の原因になります。

パッドは1カ所に長時間（60分以上）連続で使用しないでください。

▶ 筋肉が疲労し体調不良を起こしたり、強い痛みをまねくことがあります。

導子コードと本体、パッドが正しく接続されていることを確認してからご使用ください。

▶ 正しく接続されていないと、感電や事故、故障の原因になります。

発汗をおさえるデオドラントシートやスプレーを使用した部位、ローションやオイル、汗、虫よけスプレーや日焼け止めなどが付着している部位、または清潔でない部位にパッドを貼らないでください。

▶ パッドの粘着力が低下することがあります。

パッドを貼るときは、導子コードが首に絡まないように注意してください。

大型ヒーターサポーター（HV-F5500/F9550のみ）を巻くときは、コードが首に絡まないよう注意してください。

▶ 事故やけがの原因になります。

導子コードを本体コードから外すときは、コードを持たずに必ず導子コードのプラグと本体の導子コードプラグ差込口を持ち、抜いてください。

▶ 感電や事故、故障の原因になります。

大型ヒーターサポータープラグを本体から外すときは、コードを引っ張らず、大型ヒーターサポータープラグを持って抜いてください。（HV-F5500/F9550のみ）

▶ 感電や事故、故障の原因になります。

⚠ 注意

パッドの粘着力が低下したら、お手入れしてください。(🔗 43 ページ)
それでもパッドの粘着力が戻らない場合は、別売品 (🔗 54 ページ) をお買い求めください。

▶ そのまま使用すると、事故や体調不良の原因になります。

パッドを水洗いしたときは、よく乾かしてからご使用ください。

▶ 感電や事故の原因になります。

パッドを他の人と共用しないでください。

▶ 感染症や皮膚の炎症などの原因になります。

本製品は1人用です。複数の人で同時に使用しないでください。

▶ 事故やトラブルにつながる恐れがあります。

パッドはパッドホルダーに貼り付けて保管してください。

パッドは常に清潔にして保管してください。

▶ 正しく保管しないと、パッドが損傷する原因になります。

本製品を使用するときは、専用品 (🔗 13 ページ、54 ページ) 以外を使用しないでください。

▶ 事故や故障の原因になります。

パッドや大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ) は専用品です。他の機種には使用しないでください。

また、他の機種のパッドやヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ) を使用しないでください。

▶ 感電や事故、故障の原因になります。

パッドは正しく貼ってください。

▶ 正しく貼らないと事故や体調不良の原因になります。

大型ヒーターサポーターはストーブなどの熱器具の近くや電気毛布、ホットカーペットの上、コタツの中などで使用しないでください。(HV-F5500/9550のみ)

▶ やけどや火災、故障の原因になります。

大型ヒーターサポーターに安全ピンなどを刺さないでください。(HV-F5500/F9550のみ)

▶ 感電やショート、発火の原因になります。

大型ヒーターサポーターはサポーターカバーからヒーターを取り出した状態で使用しないでください。(HV-F5500/F9550のみ)

▶ 感電や事故、故障の原因になります。

大型ヒーターサポーターを濡らさないでください。(HV-F5500/F9550のみ)

▶ 感電や事故、大型ヒーターサポーターの異常発熱、故障の原因になります。

注意

本体コードはコード巻取りボタンを押して収納し、パッドホルダーに巻き付けしないでください。

▶ 感電や事故、故障の原因になります。

専用ACアダプタについて

- コンセントや延長コードなど配線器具の定格を超えて使わないでください。
 - コードやプラグが傷んだ状態で使わないでください。
 - 交流100 V以外で使わないでください。
 - 指定外のACアダプタを使わないでください。
 - 電源プラグを抜くときに専用ACアダプタ本体を持たずに電源コードを引っ張らないでください。
 - 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
 - 電源プラグの差し込みが緩いまま使わないでください。
 - ほこりなどゴミやピン、水や液体が付着したまま使わないでください。
 - 長時間使用しないとき、電源プラグを差し込んだままにしないでください。
 - 電源プラグを差し込んだまま、お手入れを行わないでください。
 - 破損させないでください（電源コードを傷つけない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、使用時に束ねない、重いものを載せない、挟み込まない）。
- ▶ 火災や感電、本体故障の原因になります。
- 電源プラグの抜き差しが困難な場所で使わないでください。
- ▶ 異常発生時に電源の遮断が遅れ、事故や火災の原因になります。
- 使用中に停電したときは、直ちに電源を切り、専用ACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ▶ 事故やトラブルの原因になります。
- 治療中、専用ACアダプタを抜き差ししないでください。
 - ▶ 誤動作により強いショックを受けることがあります。

お願い

- ボタン・ダイヤル・タイマーが正常に作動するかを確認してからご使用ください。
- 初めてご使用いただくとき、長期間使用しなかった機器をご使用いただくときには、取扱説明書のとおり操作を行い、正常・安全に作動することをご確認ください。
- 本製品や専用ACアダプタを廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。
- 本製品を廃棄するときは、分解しないでください。
- 次のような場所で使用、保管しないでください。
直射日光が当たる場所/水のかかる場所/火気の近く/高温多湿の場所/
ホコリの多い場所/振動衝撃の加わりやすい場所

低周波治療とは

生理作用をうまく利用する治療方法

自分自身は気づきませんが、脳や心臓、筋肉や神経など、私たちの体はいかなるところからごく弱い電気を発生しています。これを「生体電気」と言い、体が正常に機能していくうえで欠かせない役目を果たしています。私たちの体は、外部から加えられた電気的な刺激にも敏感に反応し、さまざまな変化を起こす性質があります。人間の体がもともと持っているこのような作用を上手に利用して、生体電気の異常（すなわち体の異常）となってあらわれるこりや痛みなどの治療を行おうとすることが「電気治療」です。低周波治療は、電気治療の代表的な治療法の一つです。

低周波治療のしくみ

■ 血行を促進する

低周波電流により筋肉が収縮弛緩し、筋肉のポンプ作用が働きます。弛緩したときには、血液がどっと送り込まれ、次に収縮すると血液が送り出されます。このはたらきが繰り返されると、血液の流れが良くなり、血行が促進されます。

■ 痛みをやわらげる

痛みを感じにくくする領域に低周波電流を流すと、痛みを伝達する機能に作用し、脳に痛みの感覚を伝えにくくするため、痛みをやわらげると言われています。

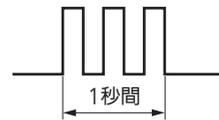
周波数による作用の違い

■ 周波数とは

体に対して1秒間に電気刺激を加える回数のごとく、ヘルツ（Hz）という単位で表されます。

■ 低い周波数の効果

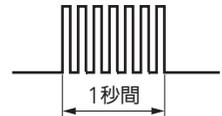
慢性痛やしびれの症状に有効で、痛みの抑制物質を分泌させたり、血行を促進する効果があるとされています。



1秒に3回の刺激=3 Hz
(イメージ)

■ 高い周波数の効果

急性痛に有効で、低い周波数に比べ痛みの伝達を即効的に遮断する効果に優れているとされています。



1秒に100回の刺激=100 Hz
(イメージ)

■ スイープ波形について

本製品は、学会[※]で研究発表されているスイープ波形を採用しています。

スイープ波形とは、周波数を1～250 Hzの間で徐々に変化させる波形で、低い周波数と高い周波数の両方の効果を期待できるとされています。

※「物理療法科学」第25巻、78-83ページ、2018」

使用時間の目安

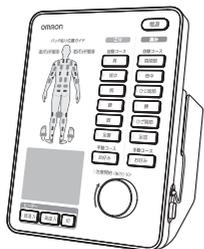
	低周波治療のみ	ヒーター使用のみ	低周波治療 + ヒーター使用
同一力所連続 使用時間	60分 (30分×2回)	30分 (30分×1回)	30分 (30分×1回)

- 低周波治療をするときは、弱い刺激から始め、ご自身の心地よい程度の刺激で使用してください。治療時間は60分以内を目安にすることをお勧めします。長い治療時間や強い刺激は筋肉疲労をまねき、逆効果になります。個人差はありますが、長時間での使用や強い刺激での使用は避けてください。
- 同一力所連続使用時間は一部位につき上記時間を目安にすることをお勧めします。
- 部位を変えて繰り返し使用する場合は、ご自身の体調に合わせて使用してください。
- 刺激の感じ方は個人差があるため、ご自身の体調や心地よさから使用時間を判断することをお勧めします。

製品の構成

箱の中には次のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。(裏表紙)

□ 本体



□ 導子コード：2本

HV-F5500-CODE

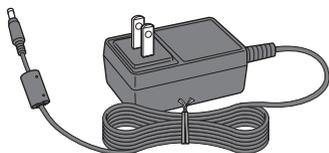


□ 専用ACアダプタ

- 商品により、専用ACアダプタの種類が異なります。

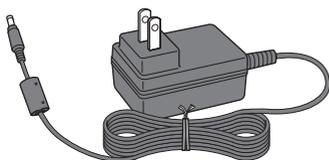
(HV-F5500/F9550 専用)

HV-F5500-AC



(HV-F5300 専用)

HV-F5300-AC



□ 取扱説明書

(本書：品質保証書付き)

□ 患部集中パッド (以下、パッド)：

(1組2枚入り) × 2

オムロン電気治療器用 患部集中パッド
HV-KSPAD

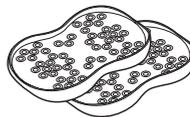
製造販売元：積水化成成品工業株式会社

製造販売届出番号：08B2X10006000025
(青丸パッド (1枚) + 通常パッド (1枚)) × 2組



□ パッドホルダー：2個

HV-KSPAD-EHOLD



□ 大型ヒーターサポーター

(HV-F5500/F9550 のみ)

(対象腰周：110 cm 以下)

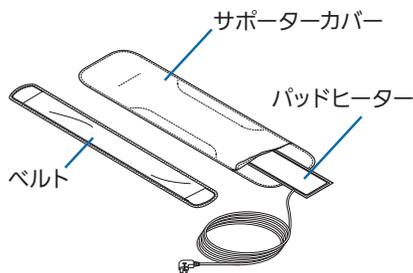
- 下記の2点で構成されています。

サポーターカバー (ベルト含む)

HV-F5500-SCOV

パッドヒーター

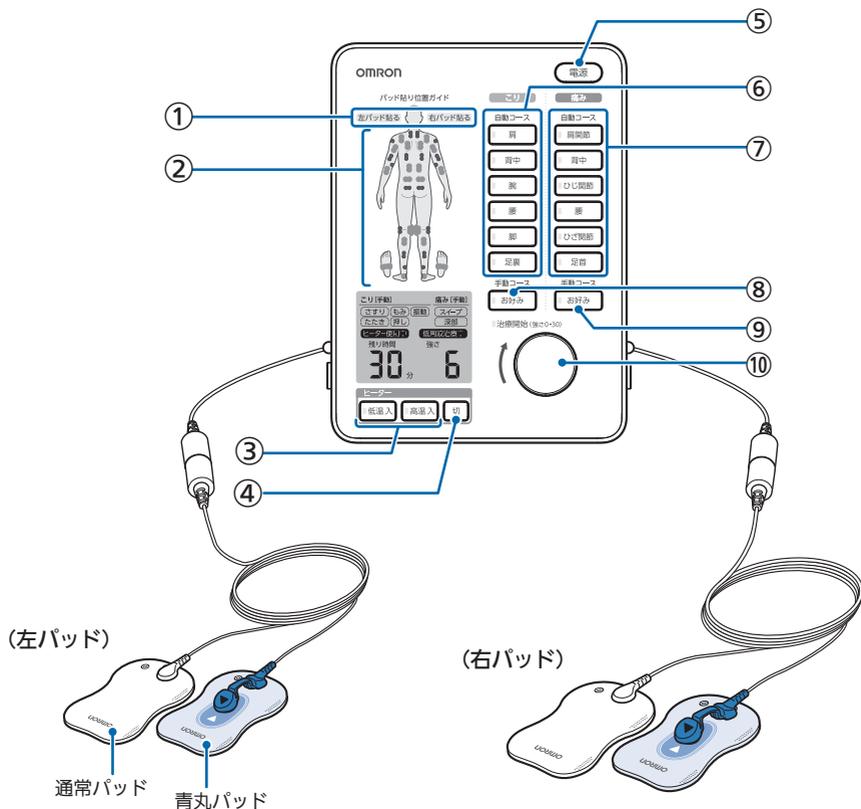
HV-F5200-HEAT



□ かんたん操作ガイド

各部の名前とはたらき

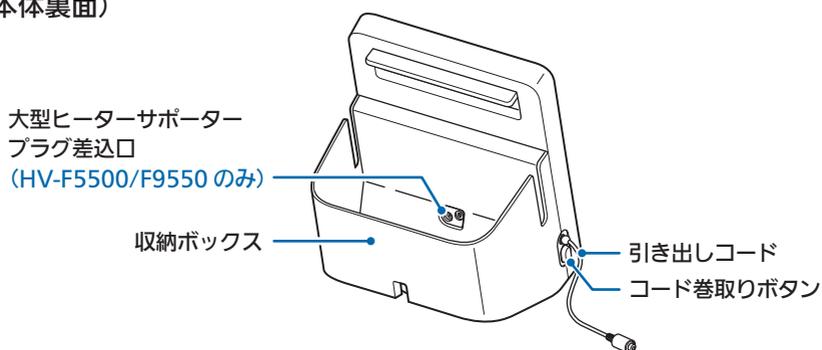
■ 本体



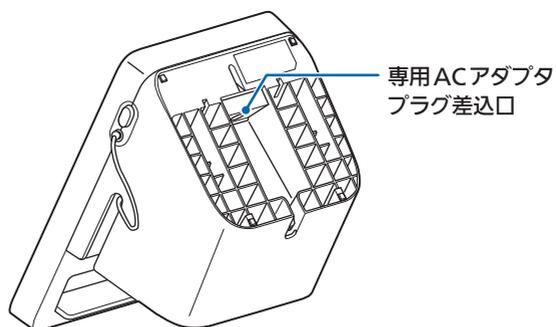
①	左パッド貼る / 右パッド貼る	パッドの貼り付け状態を表示します。
②	パッド貼り位置ガイド	自動コース選択時、パッドを貼る位置を表示します。
③	ヒーター低温入ボタン / ヒーター高温入ボタン (HV-F5500/F9550 のみ)	いずれかのボタンを押すと、ヒーターをオンにします。
④	ヒーター切ボタン (HV-F5500/F9550 のみ)	ヒーターをオフにします。
⑤	電源ボタン	電源をオン / オフにします。
⑥	こり自動コースボタン	こり治療したい部位を選択します。

⑦	痛み自動コースボタン	痛み治療したい部位を選択します。
⑧	こり手動コースボタン	お好みのモードを手動で選択します。
⑨	痛み手動コースボタン	
⑩	強さ調整（治療開始）ダイヤル （以下、ダイヤル）	治療を開始 / 停止します。 刺激の強さを調整します。

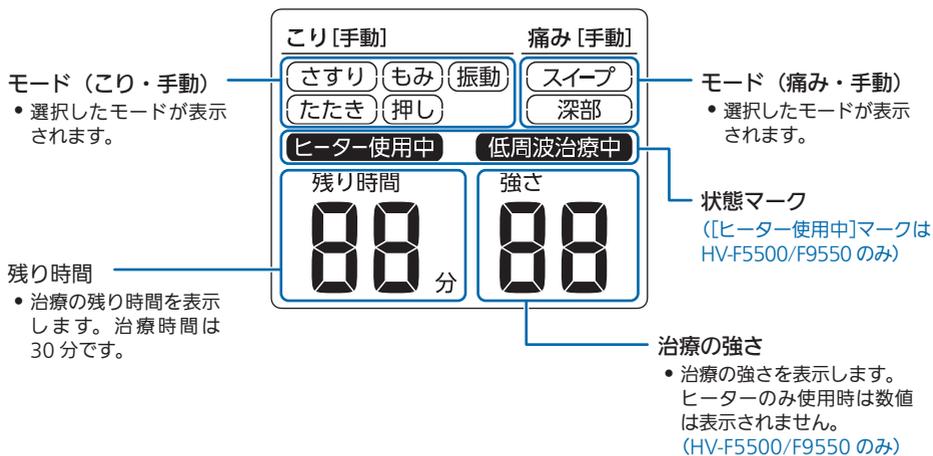
（本体裏面）



（本体底面）



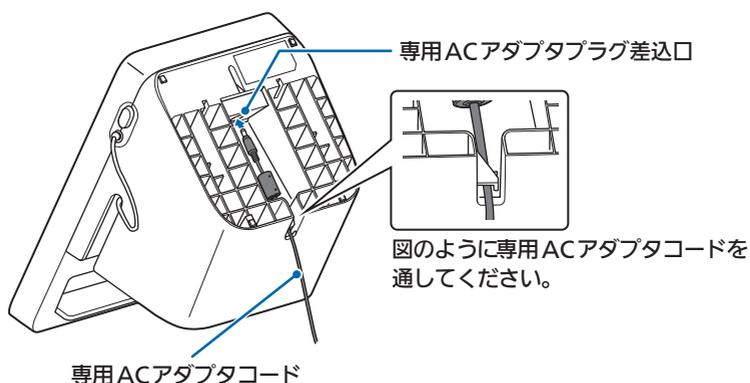
■ ディスプレイの表示



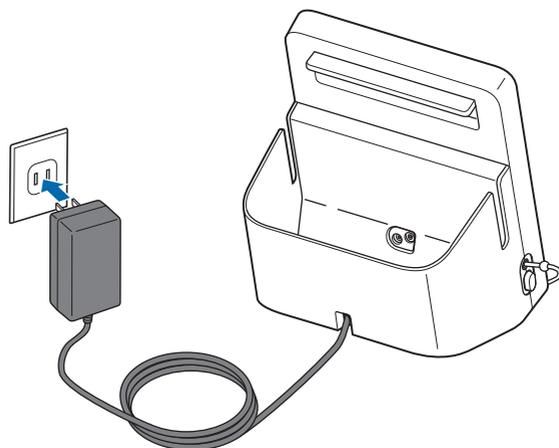
コンセントに接続する

① 専用ACアダプタのプラグを本体の専用ACアダプタプラグ差込口に接続する

- 必ず本製品に付属の専用ACアダプタを使用してください。
- プラグをもって、奥までしっかり差し込んでください。

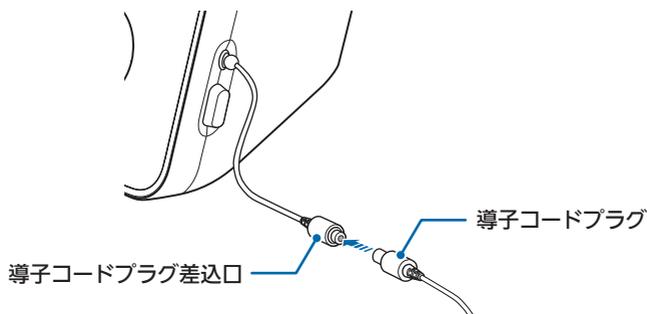


② 専用ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む



パッドを準備する

① 導子コードプラグを本体の導子コードプラグ差込口に接続する

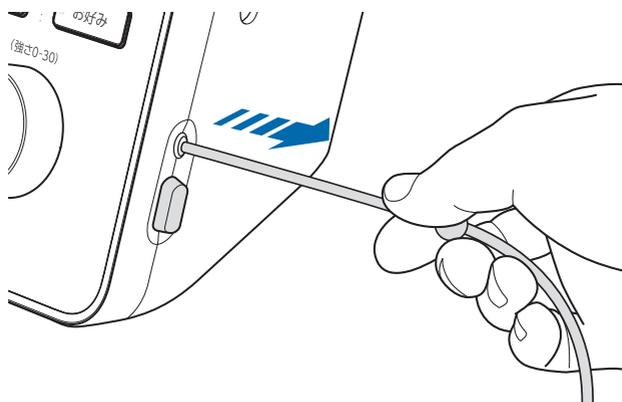


導子コードの取り扱いについて

- 導子コードは、極端に折り曲げたり、引っぱったりしないでください。
- 導子コードが断線などで故障した場合、別売品 (P. 54 ページ) をお買い求めください。

② 本体から引き出しコードを引き出す

- 引き出しコードをゆっくりと真横に引いて出してください。



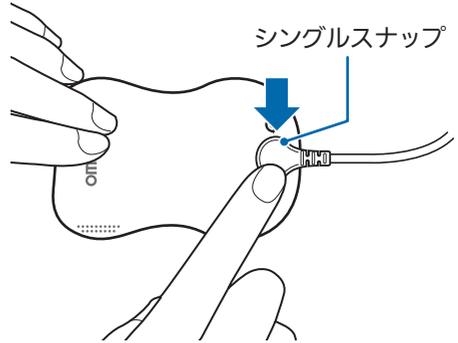
引き出しコードの取り扱いについて

- 引き出しコードは、極端に折り曲げたり、引っぱったりしないでください。

③ パッドを導子コードに接続する

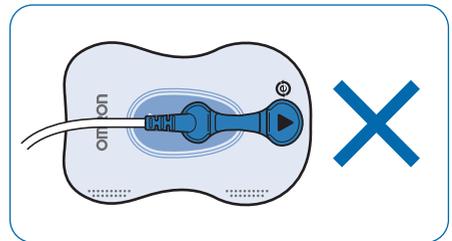
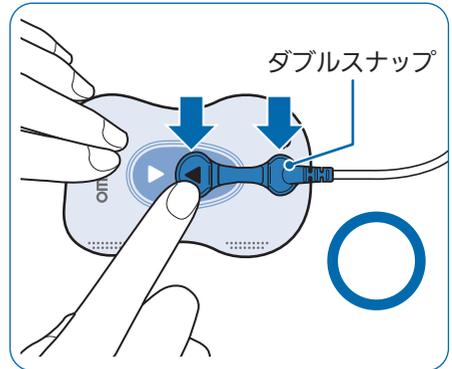
- 初めて使用するとき、透明な袋からパッドを取り出し、導子コードに接続してください。
ここでは、パッドのフィルムをはがさないでください。

- ① シングルスナップを通常パッドに接続する。



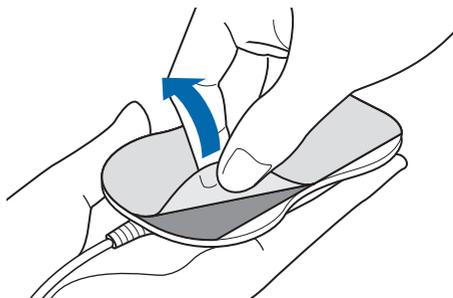
- ② ダブルスナップを青丸パッドに接続する。

- ダブルスナップの「▲」を、青丸パッドの「▲」に合わせて接続してください。
- ダブルスナップを青丸パッドに接続する方向に注意してください。
- より効果的に使うために、正しく接続してください。



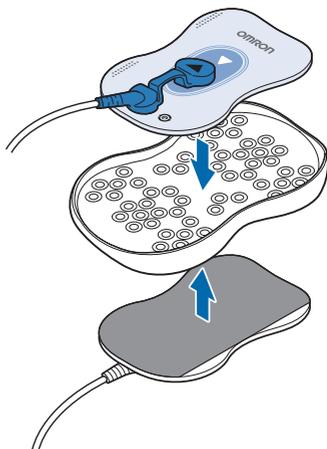
④ パッドからフィルムをはがす

- 初めて使用するときはパッドからフィルムをはがしてください。
- はがしたフィルムは破棄してください。



⑤ パッドをパッドホルダーに貼り付ける

- パッドをパッドホルダーに貼り付けないと、汚れたり、粘着力が弱くなります。(パッドホルダーに貼り付けることで、パッドの粘着面を保護し、乾燥させて粘着力を保ちます。)
- パッドは風通しの良い、または湿度の低い場所で保管してください。湿度が高すぎると、粘着面がべとつき、粘着力低下の原因になります。
- パッドを強く押し付けしないでください。
パッドを曲げたり折ったりしないでください。
粘着面が傷む原因になります。
- パッドホルダーは清潔にしてお使いください。

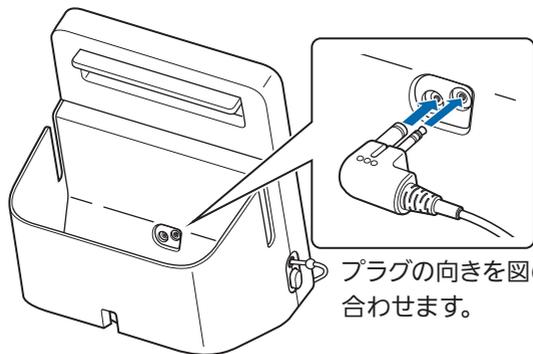


ヒーターを準備する (HV-F5500/F9550 のみ)

① 大型ヒーターサポーターを本体に接続する

大型ヒーターサポーターのプラグを本体の大型ヒーターサポータープラグ差込口に接続します。

- プラグの部分を持って、奥までしっかり差し込んでください。



プラグの向きを図のように
合わせます。

こり / 痛み 治療を行う

自動コースと手動コースがあります。

- 自動コース：治療したい部位をお勧めの刺激で治療する (👉 本ページ)
- 手動コース：お好みの刺激を選択して治療する (👉 28 ページ)

治療の前に ...

■ パッドの準備はお済みですか？

購入後、初めて使用するときやパッドを買い替えたときは、必ずパッドの準備をしてください。(👉 18 ページ)

自動コース

- 1 電源をオンにする P23
- 2 治療部位を選ぶ P23
- 3 パッドを貼る P24
- 4 治療する P26
- 5 治療が終了する P27

1

2

3

4

5

電源をオンにする

治療部位を選ぶ

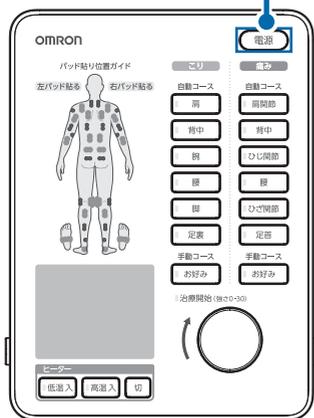
パッドを貼る

治療する

治療が終了する

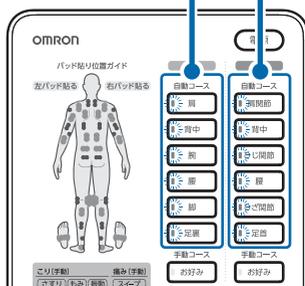
1 電源をオンにする

押す



2 治療部位を選ぶ

ひとつ押す



こり自動コースボタンまたは痛み自動コースボタンを押して、治療したい部位を選びます。

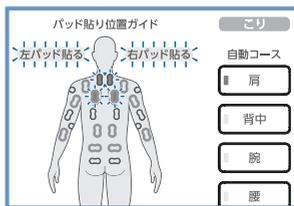
本体の動き

- こり自動コースボタン、痛み自動コースボタン、お好み選択ボタン（こり手動コース、痛み手動コース）が点滅します。
- 大型ヒーターサポータープラグを本体に接続している場合（HV-F5500/F9550のみ）：ヒーター低温入ボタン / ヒーター高温入ボタンが点滅します。
 （「ヒーターを使用する（HV-F5500/F9550のみ）」）[35 ページ](#)）

電源をオンにしてから約3分以内に治療を開始しなかった場合、自動的に電源がオフになります。

本体の動き

こり自動コース「肩」を選択した場合：



- 「肩」が点灯し、パッド貼り位置ガイドの貼り付け位置が点滅します。
- 「左パッド貼る」、 「右パッド貼る」が点滅します。

1

電源をオンにする 治療部位を選ぶ

2

3

パッドを貼る

4

治療する

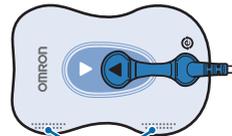
5

治療が終了する

3 パッドを貼る

① パッドをパッドホルダーからはがす

- パッドの端を持ってはがしてください。
- スナップを持ってはがさないでください。パッドからスナップが外れることがあります。



この部分を持ってはがしてください

パッドの取り扱いについて

- パッドは重ならないように貼ってください。
- パッドを極端に折り曲げないでください。
- 粘着面はなるべく指で触らないようにしてください。
- 治療する箇所が汚れていたり、汗をかいている場合は、拭き取ってから使用してください。
- 発汗を抑えるデオドラントシートやスプレーを使用した後にパッドを貼り付けないでください。パッドの粘着力が低下することがあります。
- 衣服などにパッドが誤って貼り付いてはがれないときは、無理にはがさないでください。パッドの貼り付いた衣服の裏側からわずかな水で湿らせると、簡単にはがれます。
- 水洗い直後のパッドや濡れたパッドは使用しないでください。
- 粘着面の汚れが気になる場合は、パッドのお手入れをしてください。(📖 43 ページ)
- パッドの粘着面がはがれた状態で使用しないでください。



電源をオンにする 治療部位を選ぶ

パッドを貼る

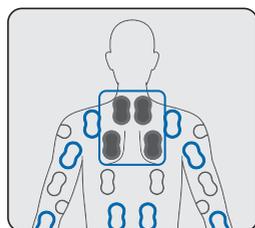
治療する

治療が終了する

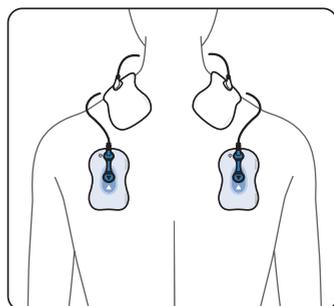
② パッド貼り位置ガイドを参考にパッドを貼る

パッドについて

「**痛み**治療」のときは青丸パッドを痛みのあるところに貼り、通常パッドはその周辺に貼ります。



(表示例：肩を選択)



- パッドは肌に密着させて貼り付けてください。
- 左パッドまたは右パッドの2枚のみでも治療できます。
- パッド1枚では使用できません。また、左右のパッド1枚ずつでは使用できません。

1

電源をオンにする 治療部位を選ぶ

2

3

パッドを貼る

4

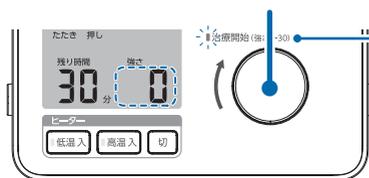
治療する

5

治療が終了する

4 治療する

ダイヤルを時計回りにゆっくり回す



「治療開始」表示が点滅してからダイヤルを回してください。

- 治療が始まると点灯に変わります。

× 治療中にパッドの粘着面に触れないでください

※刺激を受けることがあります

治療が始まります。

- 治療中も刺激の強さを調節できます。ダイヤルを回して強さを設定します。
- 使用時間の目安 (P.12 ページ)

残り時間

30 分間の治療時間を残り時間でお知らせします。



強さを設定します。

- 強さは 30 段階で設定できます。
強さを上げる：時計回り
強さを下げる：反時計回り
- 弱い刺激から始め、ご自身の心地よい程度の刺激で使用してください。
- 同じ強さでもパッドを貼る部位により刺激の感じ方は異なります。

本体の動き

治療が始まるとディスプレイに「低周波治療中」が表示されます。

- [右パッド貼る] と [左パッド貼る] が両方点滅していると治療は開始されません。
- 治療中にパッドがはがれると、[右パッド貼る] / [左パッド貼る] およびパッド貼り位置ガイドが点滅し、治療が停止します。パッドを正しく貼り直し、ダイヤルを時計回りに回して治療を再開してください。

治療中にモード、部位を変更したいときは…

治療したいモードの部位ボタンを押すと、モードが切り替わり、治療の強さが「0」になります。「②パッド貼り位置ガイドを参考にパッドを貼る」(P.25 ページ)の操作から開始してください。

使い方

1

電源をオンにする

2

治療部位を選ぶ

3

パッドを貼る

4

治療する

5

治療が終了する

5 治療が終了する

約 30 分で治療が終了し、自動的に電源がオフになります。

使い方



途中で終了したいときは…

[電源] ボタンを押して終了します。

途中で停止したいときは…

ダイヤルを反時計回りに回して強さを「0」にすると、治療を一時停止します。

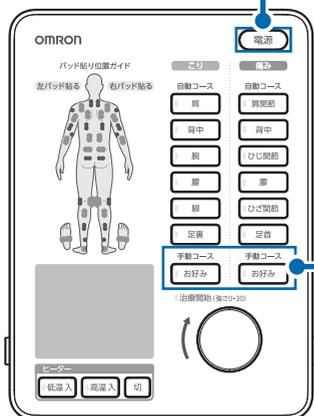
ダイヤルを時計回りに回すと、治療を再開できます。

「0」の状態でも3分以上放置すると、電源がオフになります。

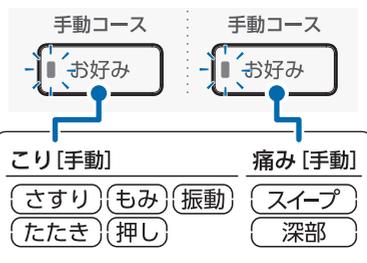
手動コース

1 電源をオンにする

押す



2 モードを選ぶ どちらかを押す



こり治療または、痛み治療の「お好み」ボタンを押してモードを選ぶ

こり治療	さすり、もみ、振動、たたき、押し
痛み治療	スイープ、深部

こり【手動】	さすり	もみ	振動
	たたき	押し	

- 各「お好み」ボタンを押すごとにモードが変わります。

3 パッドを貼る

- 自動コース（こり治療、痛み治療）の貼り方を参考にしてください。（[P.24、29ページ](#)）
- 手動コースではパッド貼り位置ガイドは点滅しません。治療したい部位に貼ってください。

4 治療する

- 自動コースの手順 [4](#) [5](#) を参照してください。（[P.26ページ](#)）

治療中にモードを変更したいときは…

各「お好み」ボタンを押して、モードを変更します。
1回押すと治療が中断し、さらに押すごとにモードが変更できます。ダイヤルを時計回りに回して治療を開始してください。

パッドの貼り方

警告

心臓の近く、胸部付近、首から上（頭部、口などを含む）や陰部、皮膚疾患部などには使用しないでください。また、内臓を挟むようにして使用しないでください。

▶ 事故や体調不良の原因になります。



1組の青丸パッドと通常パッドを左右の腕、脚、足裏、ひじ、ひざに分けて貼らないでください。

▶ 強いショックを受けたり、骨折の原因になります。

貼り付け例

パッドの貼り方は参考例です。

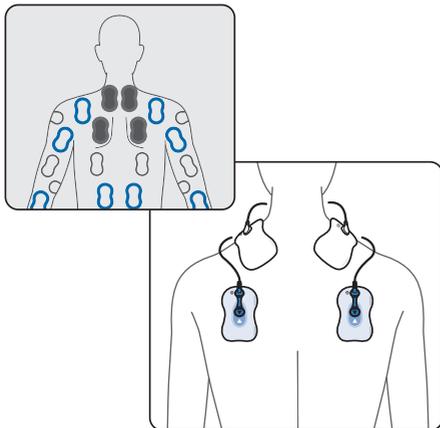
パッドを4枚使用するとき

- パッド4枚が正しく貼られていないと、正しく動作しないことがあります。パッド貼り位置ガイドの案内に従って、正しく貼ってください。

こり 治療

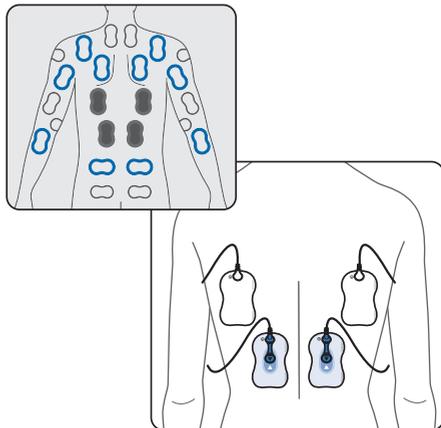
肩

パッド貼り位置ガイド



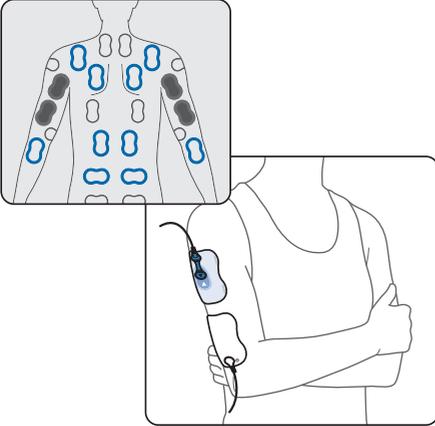
背中

パッド貼り位置ガイド



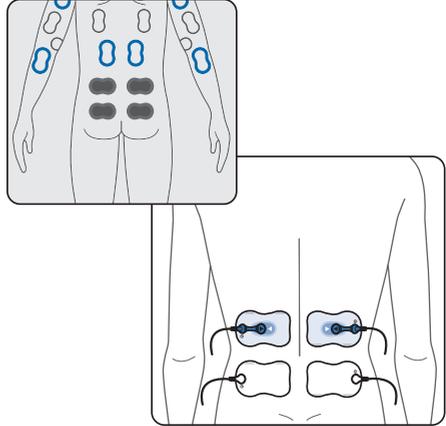
腕

パッド貼り位置ガイド



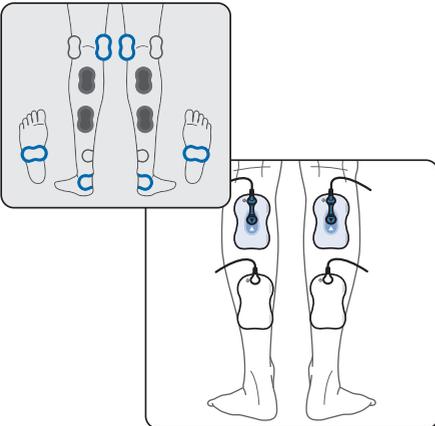
腰

パッド貼り位置ガイド



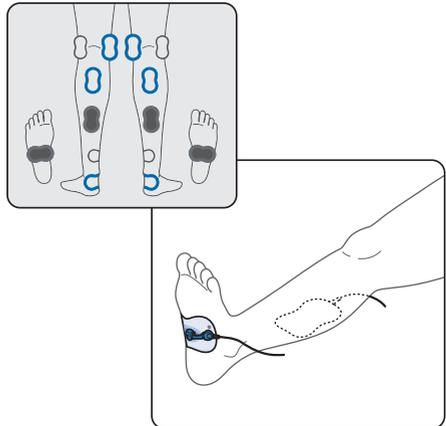
脚

パッド貼り位置ガイド



足裏

パッド貼り位置ガイド



使い方

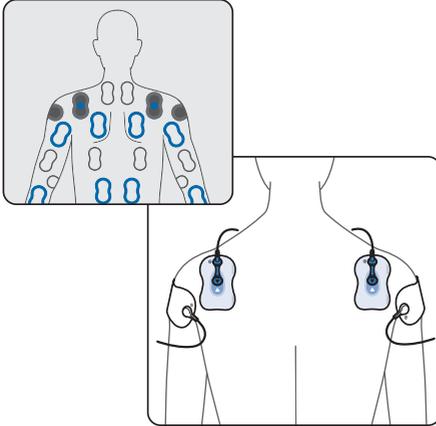
痛み 治療

青丸パッドを痛みのあるところに貼り、通常パッドはその周辺に貼ります。

肩関節

青丸パッドを痛みのあるところに貼り、通常パッドを図のように貼ります。

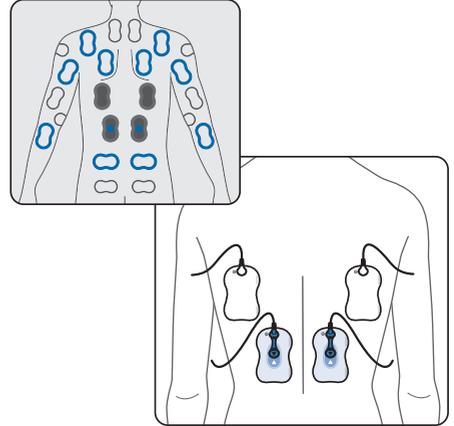
パッド貼り位置ガイド



背中

青丸パッドを痛みのあるところに貼り、通常パッドをその上（または下）に貼ります。

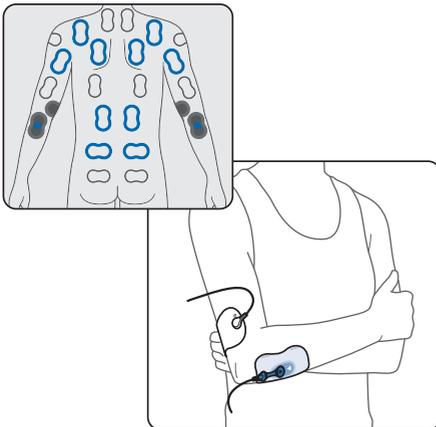
パッド貼り位置ガイド



ひじ関節

青丸パッドを痛みのあるところに貼り、通常パッドを図のように貼ります。

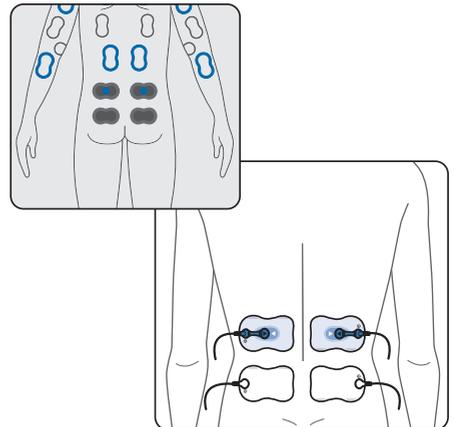
パッド貼り位置ガイド



腰

青丸パッドを痛みのあるところに貼り、通常パッドをその上（または下）に貼ります。

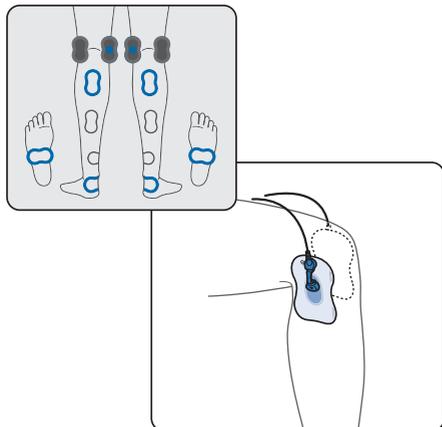
パッド貼り位置ガイド



ひざ 関節

青丸パッドを痛みのあるところに貼り、反対側に通常パッドを貼ります。

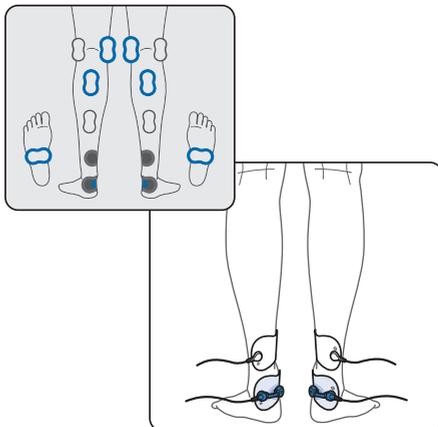
パッド貼り位置ガイド



足首

青丸パッドを痛みのあるところに貼り、通常パッドを図のように貼ります。

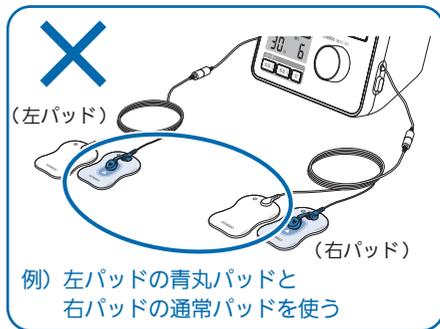
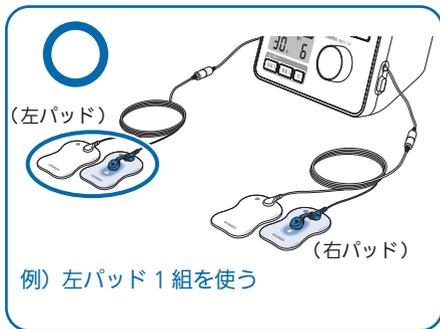
パッド貼り位置ガイド



使い方

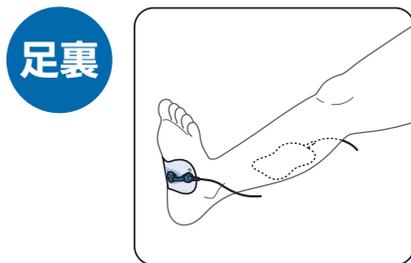
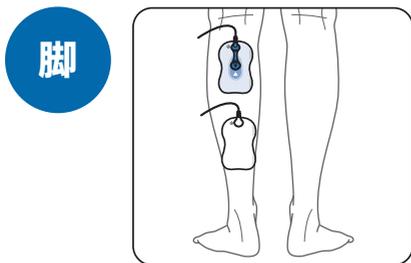
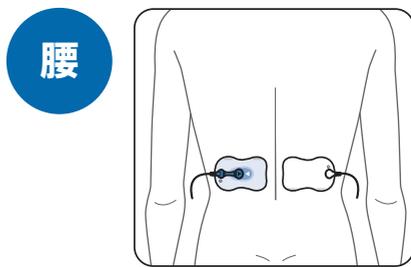
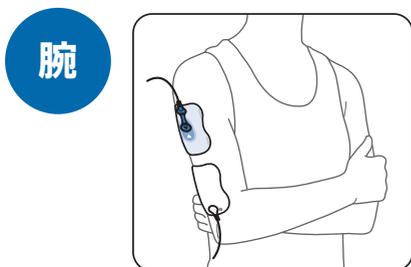
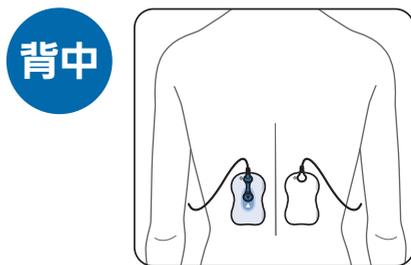
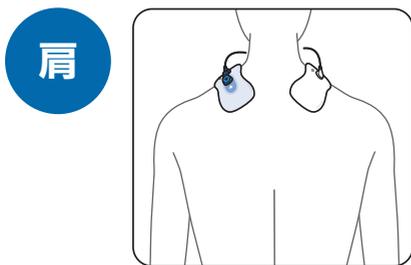
パッドを2枚使用するとき

• 左パッドもしくは右パッドのどちらか1組(青丸パッド、通常パッド各1枚)で使用してください。



こり 治療

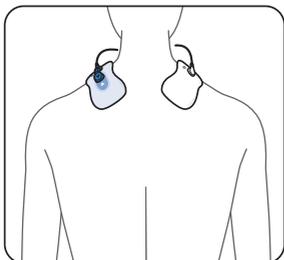
使い方



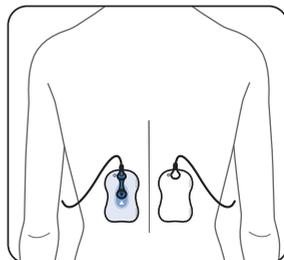
痛み 治療

- 痛みのある部分に青丸パッドを貼り、通常パッドを図のように貼ります。

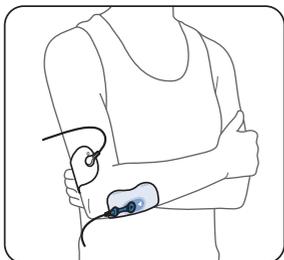
肩関節



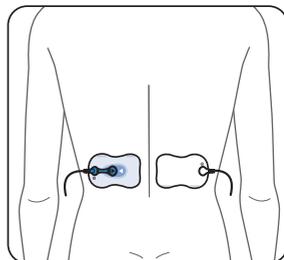
背中



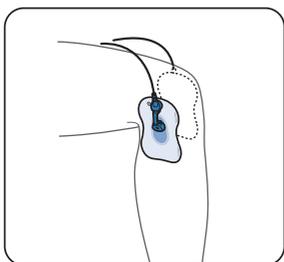
ひじ
関節



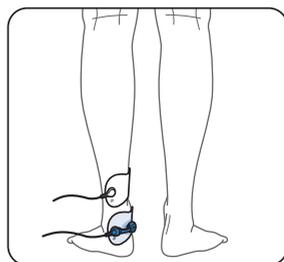
腰



ひざ
関節



足首



使い方

ヒーターを使用する (HV-F5500/F9550のみ)

ヒーターは単独、またはこり治療 / 痛み治療と同時に使用できます。

- 購入後、はじめて使用するときなどは、ヒーターを準備してください。
(👉 21 ページ)

ヒーター単独で使用する

- 1 電源をオンにする P36
- 2 大型ヒーターサポーターを
巻く P37
- 3 ヒーターを使う P38
- 4 ヒーターを使い終える P39

こり治療または痛み治療とヒーターを
同時に使用するときには… (👉 40 ページ)

1

電源をオンにする

2

大型ヒーター
サポーターを巻く

3

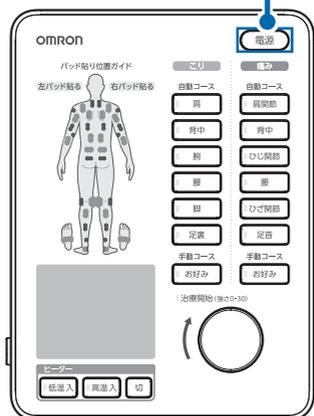
ヒーターを使う

4

ヒーターを
使い終える

1 電源をオンにする

押す



使い方

本体の動き

- こり自動コースボタン、痛み自動コースボタン、お好み選択ボタン（こり手動コース、痛み手動コース）が点滅します。
- ヒーター低温入ボタンとヒーター高温入ボタンが点滅します。
大型ヒーターサポータープラグが本体に接続されていないと、ヒーター低温入ボタンとヒーター高温入ボタンは点滅しません。

電源をオンにしてから約3分以内に使用を開始しなかった場合、自動的に電源がオフになります。

1

電源をオンにする

2

大型ヒーター
サポーターを巻く

3

ヒーターを使う

4

ヒーターを
使い終える

2 大型ヒーターサポーターを巻く

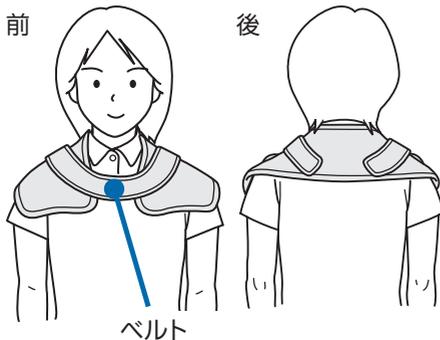
温めたい部位に大型ヒーターサポーターを巻きます。

巻き方例

大型ヒーターサポーターの巻き方は参考例です。

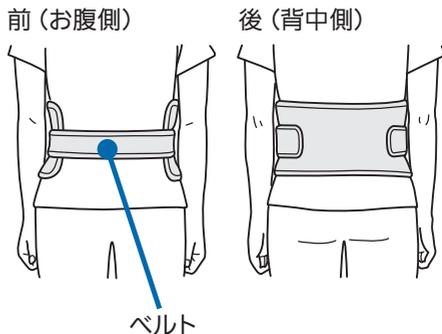
肩1

肩にかけてベルトで留めます。



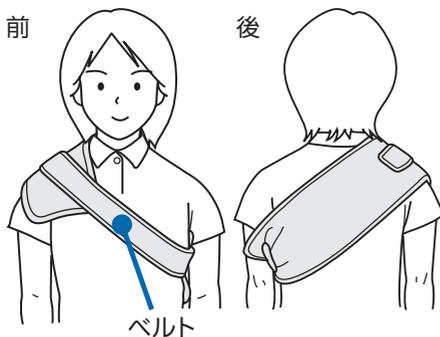
腰

腰に巻いてベルトで留めます。



肩2

温めたい方の肩に斜め掛けにし、ベルトで留めます。



- 熱いと感じる場合は、衣服と大型ヒーターサポーターの間に布を挟んでご使用ください。
- 肌に直接あてて使用しないでください。

1

電源をオンにする

2

大型ヒーター
サポーターを巻く

3

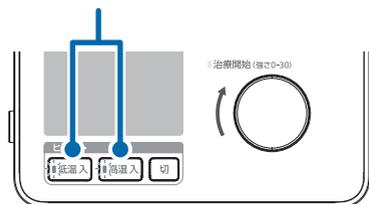
ヒーターを使う

4

ヒーターを
使い終える

3 ヒーターを使う

どちらかを押す



〔低温入〕または、〔高温入〕ボタンで
お好みの温度を選択してください。

正しい姿勢について

- 座った状態で使用してください。
- 背もたれなどで大型ヒーターサポーターを圧迫しないように注意してください。

- 使用時間の目安 (📖 12 ページ)
- ストープなどの暖房器具の近くや電気毛布、コタツの中などでは使用しないでください。

本体の動き

選択したボタン (〔低温入〕または〔高温入]) が点灯し、ディスプレイに「ヒーター使用中」が表示されます。



使い
方

使用中に「高温」／「低温」を切り替えたいときは…

「高温入」または「低温入」ボタンを押して、切り替えます。

1

電源をオンにする

2

大型ヒーター
サポーターを巻く

3

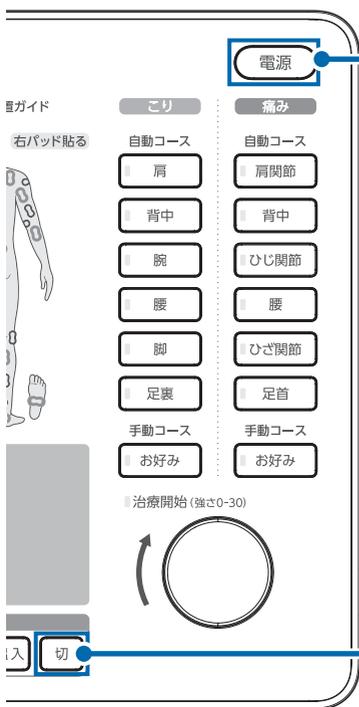
ヒーターを使う

4

ヒーターを
使い終える

4 ヒーターを使い終える

約 30 分で自動的に電源がオフになります。



途中で終了したいときは…

[電源] ボタンを押して終了します。

途中で停止したいときは…

[切] ボタンを押してください。

ヒーター低温入ボタンまたはヒーター高温入ボタンを押すと、再開します。

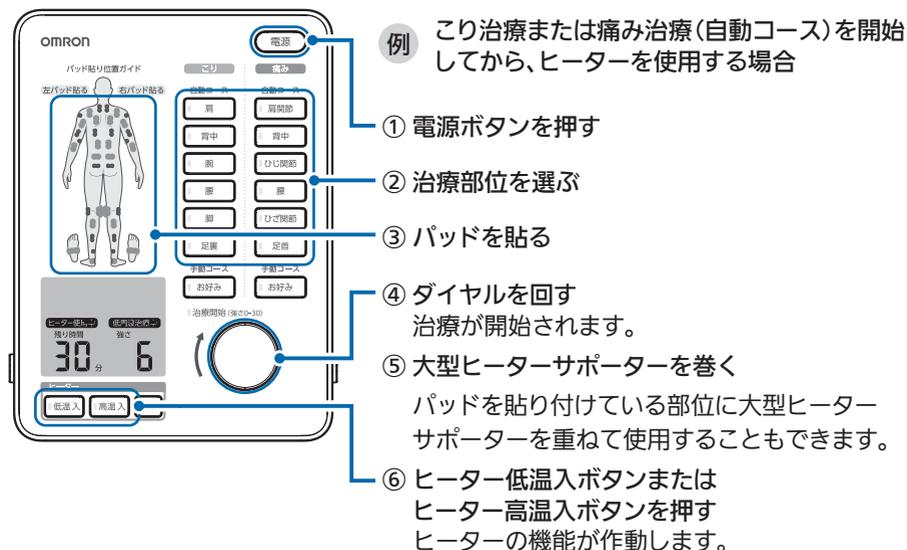
「切」ボタンを押した後、3分以上放置すると、電源がオフになります。

こり／痛み治療と同時に使用する

こり治療または痛み治療開始後 (☞ 22 ページ)、ヒーターを使用します。
(☞ 35 ページ)

ヒーター使用開始後、こり治療または痛み治療を開始することもできます。

- 併用するときは、[電源] ボタンを再度押す必要はありません。
- いずれの場合も、合計の使用時間は 30 分間です。開始後、30 分で自動的に電源がオフになります。

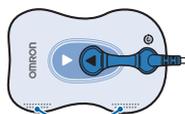


使い方

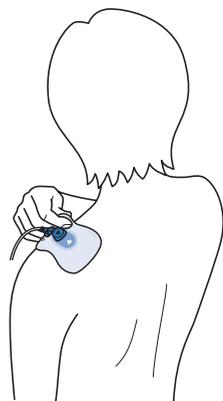
収納する

① パッドをはがす

- 粘着面に触らず、端を持ってはがしてください。
- スナップを持ってはがさないでください。
パッドからスナップがはずれることがあります。

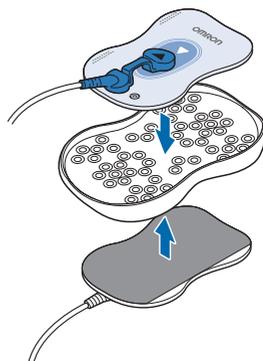


この部分を持って
はがしてください



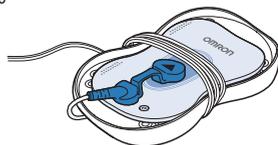
② パッドをパッドホルダーに貼り付ける

- 購入時に付いていたフィルムは、再度パッドに貼り付ける必要はありません。
- パッドをパッドホルダーに貼り付けないと、汚れたり、粘着力が弱くなります。(パッドホルダーに貼り付けることで、パッドの粘着面を保護し、乾燥させて粘着力を保ちます。)
- パッドは風通しの良い、または湿度の低い場所で保管してください。湿度が高すぎると、粘着面がべとつき、粘着力低下の原因になります。
- パッドを強く押し付けしないでください。
パッドを曲げたり折ったりしないでください。
粘着面が傷む原因になります。
- パッドホルダーは清潔にしてお使いください。



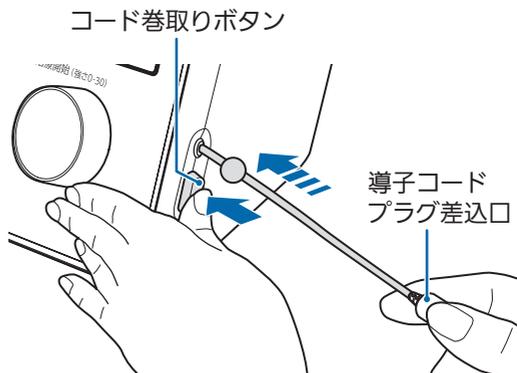
③ 導子コードをパッドホルダーに巻く

- 導子コードはゆとりを持たせてゆるめに巻いてください。



④ コード巻取りボタンを押し、引き出しコードを巻き取る

- 巻き取るときは導子コードプラグ差込口を持ってください。勢いよく巻き取られると、指にあたる恐れがあります。



⑤ 大型ヒーターサポーターを外す (HV-F5500/F9550 : ヒーター使用時のみ)

⑥ 専用ACアダプタをコンセントから抜く

⑦ パッドホルダー、専用ACアダプタ、大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550 : ヒーター使用時のみ) を本体の収納ボックスに入れる

- 収納ボックスには、パッドホルダー、専用ACアダプタ、大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ)、取扱説明書、簡単操作ガイド以外は入れないでください。
- 大型ヒーターサポーター (HV-F5500/F9550のみ) は強い力で折り曲げて入れないでください。
- 収納ボックスに収納する際は、強い力で押し込まないでください。

次の条件を満たしている環境下で保管してください。
温度 0 ~ +40 °C、湿度 30 ~ 85 %

- 子どもの手の届かないところに保管してください。
- 直射日光が当たる場所、高温・低温または多湿の場所、火気の近く、振動や衝撃のある場所、高所に保管しないでください。

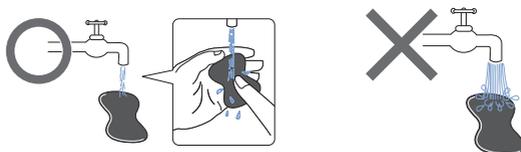
お手入れをする

パッドのお手入れ

パッドの粘着面に汚れが付着したときや、粘着力が弱いと感じたときは、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 電源をオフにして、導子コードをパッドから外す
- ② 少量の水を流しながら、指先で軽く数秒洗う

- 水をかけすぎると、粘着力が弱くなったり粘着面が傷んだりする原因になります。
- お湯や洗剤、薬品（シンナー、ベンジンなど）は使用しないでください。
- つめやブラシなどで粘着面を傷つけないでください。
- 長時間、頻繁に水洗いしないでください。



- ③ 十分に水を切って、粘着面を自然乾燥させる

- ご使用 30 回程度を 1 回の目安として、10 回ほど水洗いできます。
- 十分に乾かさないと粘着力が弱くなります。
- 粘着面がべとついたり、はがれてきたときには、湿度の低い、または風通しの良い場所で保管してください。
- 湿度が高い場合は乾燥しにくくなります。夏場はクーラーなどで除湿したり、冬場に加湿する場合は加湿を弱めたりして、部屋の湿度を調整して乾燥させてください。
- 乾いたティッシュや布で粘着面を拭かないでください。

- ④ パッドをパッドホルダーに貼り付け、収納する
( 41 ページ)

交換の目安

- パッドの粘着力が弱くなったり、刺激が感じにくくなったときに、上記のお手入れをしても改善しない場合は、直ちに交換してください。
- パッドの粘着面がはがれたり、ずれたりしている場合は、直ちに交換してください。
- パッドは約 300 回を目安に交換してください。（約 30 回に 1 回を目安として水洗いした場合）水洗いの頻度や肌の状態、保管状態により、目安よりも早く劣化することがあります。
- パッドは消耗部品です。粘着面が傷んだときは使用を中止し、別売品をお求めください。
( 54 ページ)
- 正しく保管・使用しないと、パッドの寿命が短くなることがあります。水洗いの頻度や肌の状態、保管状態などにより、早く劣化することがあります。

本体のお手入れ

本体に汚れが付着したら、以下の手順でお手入れしてください。

① 電源をオフにする

② 専用ACアダプタプラグ、導子コードプラグ、大型ヒーターサポータープラグ（HV-5500/F9550：ヒーター使用時のみ）を本体から抜く

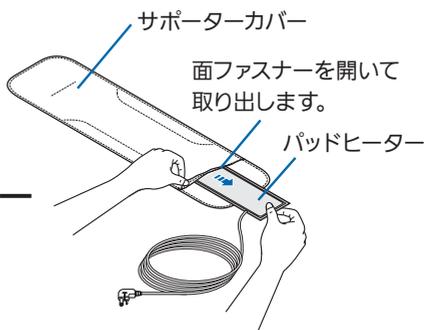
③ 乾いた柔らかい布で汚れを拭く

- 汚れがひどいときは、水または中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭き、乾いた柔らかい布で水分を拭きとってください。
- シンナーやベンジンなどの化学薬品は使用しないでください。
- 本体の内部に水分が入らないように注意してください。

大型ヒーターサポーターのお手入れ (HV-F5500/F9550のみ)

大型ヒーターサポーターに汚れが付着したら、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 本体の電源をオフにする
- ② 大型ヒーターサポータープラグを本体から抜く
- ③ パッドヒーターをサポーターカバーから取り出す
- ④ お手入れする



サポーターカバーのお手入れ

組成：ポリエステル、ナイロン

サポーターカバーに記載されている洗濯表示に従って、手洗いまたはドライクリーニングしてください。

- : 手洗いしてください
- : 漂白剤を使用しないでください
- : 日陰で、脱水せずぬれたままつり干しします
- : タンブラー乾燥を行わないでください
- : アイロン仕上げ処理を行わないでください
- : 石油系溶剤による、弱いドライクリーニングができます

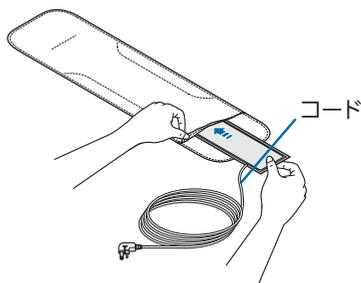
パッドヒーターのお手入れ

水に濡らして固く絞った布で拭いてください。

- ご家庭でベンジンやシンナーを用いて洗浄しないでください。
- パッドヒーターには強い力を加えないでください。

- ⑤ パッドヒーターをサポーターカバーに入れる

- パッドヒーターを図のように入れてください。コードの向きに注意してください。
- 洗濯したカバーにパッドヒーターを戻すときは、パッドヒーターがよじれたり、折れたり、表と裏が反対にならないようにしてください。



おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因	対処の仕方
本体の電源がオンにならない	電源ボタンを押していない	電源ボタンを押してください。 (☞ 23 ページ)
	専用ACアダプタが正しく接続されていない	専用ACアダプタを正しく接続してください。(☞ 17 ページ)
	専用ACアダプタが断線している	専用ACアダプタを交換してください。(☞ 54 ページ)
電源がすぐにオフになる 使用中に電源がオフになる	以下の場合、本体の電源は自動的にオフになります。 A 30 分間の治療またはヒーターの使用 (HV-F5500/F9550 のみ) が終了したとき B 電源をオンにした後、治療、ヒーターの使用のいずれも開始せずに 3 分経過したとき	A 治療またはヒーターの使用が終了しているか確認してください。 B 電源をオンにした後、3 分以内に治療またはヒーターの使用を開始してください。
	プラグが正しく接続されていない	<ul style="list-style-type: none"> 専用ACアダプタのプラグを正しく接続してください。(☞ 17 ページ) 治療時：導子コードプラグを本体に正しく接続してください。(☞ 18 ページ) ヒーター使用時 (HV-F5500/F9550 のみ)：大型ヒーターサポータープラグを本体に正しく接続してください。(☞ 21 ページ)
	パッドを正しく肌に貼り付けていない	「パッドの貼り方」(☞ 29 ページ)を参照し、パッドの貼り方を確認してください。 パッドを貼り付けてから、ダイヤルを回してください。

こんなとき	原因	対処の仕方
ダイアルを回しても反応しない 刺激が感じられない 「左パッド貼る」「右パッド貼る」が点滅している	パッドからフィルムをはがしていない	パッドからフィルムをはがしてください。
	パッドを正しく肌に貼り付けていない	「パッドの貼り方」(☞ 29 ページ)を参照し、パッドの貼り方を確認してください。
	1枚のみで使用している	パッドを貼り付けてから、ダイヤルを回してください。
	パッドの粘着力が落ちている パッドの粘着面が汚れている / 乾燥している / べとついている	「お手入れをする」(☞ 43 ページ)を参照し、パッドのお手入れを行ってください。それでも改善しない場合は、パッドを交換してください。(☞ 54 ページ)
	パッドが正しく導子コードに接続されていない	パッドを導子コードに正しく接続してください。(☞ 18 ページ)
パッド4枚で使用しているとき： 左右いずれか片方のみ刺激が感じられない	片方のパッドが消耗している	左右のパッドを入れ替えて動作するか確認してください。 交換後、反対側が動作しなくなった場合は、動作しない側のパッドのお手入れをしてください。(「お手入れをする」(☞ 43 ページ))。 お手入れをしても改善しない場合は新しいパッドに交換してください。(☞ 54 ページ)
	片方の導子コードが断線している	左右のコードを入れ替えて動作するか確認してください。 交換後、反対側が動作しなくなった場合は、動作しない側の導子コードが断線している可能性があります。導子コードを交換してください。

こんなとき	原因	対処の仕方
パッドの粘着面が肌に 貼り付かない	パッドからフィルムをはがしていない	パッドからフィルムをはがしてください。
	パッドの粘着力が落ちている	「お手入れをする」(☞ 43 ページ)を参照し、パッドのお手入れを行ってください。それでも改善しない場合は、パッドを交換してください。(☞ 54 ページ)
	パッドの粘着面が汚れている / 乾燥している / べとついている	
	パッドの粘着面が傷んでいる(粘着面が一部はがれたり、切れたりしている)	パッドを交換してください。(☞ 54 ページ)
	水洗い直後に使用している	十分に水を切った後、パッドホルダーに貼り付け、粘着面を自然乾燥させてください。(☞ 43 ページ)
濡れた部位や、発汗をおさえるデオドラントシート・スプレーなどを使用した部位に貼っている	濡れた部位や発汗をおさえるデオドラントシートやスプレー、ローションやオイル、汗、虫よけスプレーや日焼け止めなどが付着している、または清潔でない部位にパッドを貼らないでください。	
刺激が弱すぎる	刺激の強さが弱く設定されている	ダイヤルを時計回りに回してください。(☞ 26 ページ)
	パッドが正しく導子コードに接続されていない	パッドを導子コードに正しく接続してください。(☞ 18 ページ)
	パッドの粘着力が落ちている	「お手入れをする」(☞ 43 ページ)を参照し、パッドのお手入れを行ってください。それでも改善しない場合は、パッドを交換してください。(☞ 54 ページ)
	パッドの粘着面が汚れている / 乾燥している / べとついている	
使用部位やこり具合、体調などにより刺激の感じ方が変わる場合があります。		

こんなとき	原因	対処の仕方
肌が赤くなる 肌がチクチクする	治療を長時間行っている	治療は30分以内にしてください。 (☞ 12 ページ)
	刺激を強く設定している	刺激の設定を弱くしてください。弱い刺激から始め、ご自身の心地よい程度の刺激で使用してください。
	パッドが正しく貼り付けられていない	「パッドの貼り方」(☞ 29 ページ)を参照し、パッドの貼り方を確認してください。
	パッドの粘着力が落ちている パッドの粘着面が汚れている / 乾燥している / べとついている	「お手入れをする」(☞ 43 ページ)を参照し、パッドのお手入れを行ってください。それでも改善しない場合は、パッドを交換してください。 (☞ 54 ページ)
	パッドの粘着面が傷んでいる(粘着面が一部はがれたり、切れたりしている)	パッドを交換してください。 (☞ 54 ページ)
引き出しコードが収納できない	コード巻取りボタンを押していない	コード巻取りボタンを押してください。(☞ 42 ページ) 改善しない場合は、お客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ 裏表紙)
	コードがからまったりねじれたりしている	コードのからまりやねじれを直してから収納してください。 改善しない場合は、お客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ 裏表紙)
「E0」が表示された	携帯電話やスマートフォンの近くで使用している	本製品を携帯電話やスマートフォンから離して使用してください。
	本体が故障している	お客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ 裏表紙)
「E1」が表示された	本体が故障している	お客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ 裏表紙)

(HV-F5500/F9550 のみ)

こんなとき	原因	対処の仕方
大型ヒーターサポーターが温まらない	大型ヒーターサポータープラグを正しく接続していない	大型ヒーターサポータープラグを正しく接続してください。 (☞ 21 ページ)
	大型ヒーターサポーターが正しく巻かれていない	厚手の衣服の上から使用すると温まるまでに時間がかかります。薄手の衣服の上から温めたい部位に密着するよう大型ヒーターサポーターを固定して巻いてください。(☞ 37 ページ)
	ヒーター低温入ボタンまたはヒーター高温入ボタンを押していない	ヒーター低温入ボタンまたはヒーター高温入ボタンを押してください。(☞ 38 ページ)
大型ヒーターサポーターが熱すぎる	ヒーター装着部近くの血管が圧迫されている	正しい姿勢で使用してください。
	長時間使用している	使用は 30 分以内にしてください。 (☞ 12 ページ)
	高温で使用している	低温で使用してください。
「E2」または「E3」が表示された	大型ヒーターサポータープラグが正しく差し込まれていない	大型ヒーターサポータープラグを差込口に正しく差し込んでください。 (☞ 21 ページ)
	大型ヒーターサポーターが断線、ショートしている	お客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ 裏表紙)
「E4」が表示された	大型ヒーターサポータープラグが正しく差し込まれていない	大型ヒーターサポータープラグを差込口に正しく差し込んでください。 (☞ 21 ページ)
	大型ヒーターサポーターの温度が異常に高くなっている。または大型ヒーターサポーターが故障している	お客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ 裏表紙)

上記の対処を行っても解決しない場合は、オムロンお客様サービスセンター (☞ 裏表紙) にお問い合わせください。

サポート情報

本製品に役立つウェブサイトをご紹介します。

お問い合わせの前に

■ 製品のよくあるご質問



<https://www.healthcare.omron.co.jp/faq/>

- お問い合わせの前に「おかしいな?と思ったら」(📄 46 ページ) もあわせてご確認ください。

オムロンお客様サービスセンター

■ 「オムロン ヘルスケア お客様サポート」ウェブサイト



<https://www.healthcare.omron.co.jp/support/>

仕様

販売名	オムロン 電気治療器 HV-F5500 シリーズ	オムロン 電気治療器 HV-F9550 シリーズ	オムロン 電気治療器 HV-F5300 シリーズ
販売商品コード	HV-F5500	HV-F9550	HV-F5300
医療機器認証番号	303AABZX00073A01	303AABZX00073A02	303AABZX00073000
類別	機械器具 78 家庭用電気治療器		
一般的名称	家庭用低周波治療器		
医療機器分類	管理医療機器		
使用目的又は効果	肩こりの緩解、麻痺した筋肉の萎縮の予防及びマッサージ効果。 一般家庭で使用すること。		
専用ACアダプタ	定格入力 (INPUT) : AC100 V、50-60 Hz、48 VA 定格出力 (OUTPUT) : DC 12 V、1.8 A		定格入力 (INPUT) : AC100 V、50-60 Hz、 30 VA 定格出力 (OUTPUT) : DC 12 V、1.0 A
定格出力電圧	80 V		
最大出力電流	20 mA 以下		
基本周波数	1 ~ 1200 Hz		
最大パルス幅	200 μ 秒		
定格時間	30 分		
消費電力	22 W (ヒーター : 16 W)		12 W
耐用期間 自己認証 (当社データ) による	本体、専用ACアダプタ : 約 5 年 (標準的な使用期間の目安 (1 日に 30 分 × 2 回、毎日使用)) パッド : 約 300 回 (粘着面は約 30 回に 1 回水洗い)		大型ヒーターサポーター : 約 5 年 (標準的な使用期間の目安 (1 日に 30 分 × 2 回、毎日使用))
使用環境条件	+10 ~ +40 °C / 30 ~ 85 % RH (結露なきこと) / 700 ~ 1060 hPa		
保管環境条件	0 ~ +40 °C / 30 ~ 85 % RH (結露なきこと)		
質量	本体 : 約 1200 g		
外形寸法	本体 : 約 195 (幅) × 234 (高さ) × 210 (奥行) mm		
動作原理	神経・筋肉が低い周波数の電気に反応することを利用して皮膚表面より微弱な低周波電流を流し、その結果起きる生理作用を利用して患部を治療する。		

販売名	オムロン 電気治療器 HV-F5500 シリーズ	オムロン 電気治療器 HV-F9550 シリーズ	オムロン 電気治療器 HV-F5300 シリーズ
体に直接接触する部位の組成	アクリル系樹脂、グリセリン、水		
IP 保護等級	専用ACアダプタ：IP21		
自動電源オフ仕様	<p>以下の場合、本体の電源は自動的にオフになります。</p> <p>Ⓐ 30 分間の治療またはヒーター使用が終了したとき。</p> <p>Ⓑ 電源をオンにした後、治療、ヒーター使用いずれも開始せずに 3 分経過したとき。</p>	<p>以下の場合、本体の電源は自動的にオフになります。</p> <p>Ⓐ 30 分間の治療終了したとき。</p> <p>Ⓑ 電源をオンにした後、治療を開始せずに 3 分経過したとき。</p>	
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）		
製造元	OMRON DALIAN CO., LTD. 中華人民共和国		

- お断りなく仕様を変更することがあります。

製品に表示されているシンボルの意味

	取扱説明書をお読みください		直流
IP21	<p>IP 保護等級とは、IEC（国際電気標準会議）60529 によって規定された本体による保護構造を等級分類するものです。</p> <p>IP21 は、指などの直径 12.5 mm 以上の固形物に対して保護されており、垂直に落下してくる水滴に対して動作の妨げがないように保護されていることを示します。</p>		

別売品について

患部集中パッド（1組2枚入り）

青丸パッド（1枚）＋通常パッド（1枚）

販売名：オムロン電気治療器用

患部集中パッド HV-KSPAD

製造販売元：積水化成成品工業株式会社

製造販売届出番号：08B2X10006000025



- パッドは1セット2枚入りです。
4枚交換が必要な場合は、2セットをお買い求めください。

導子コード

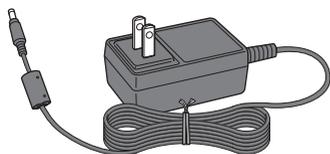
HV-F5500-CODE



専用ACアダプタ

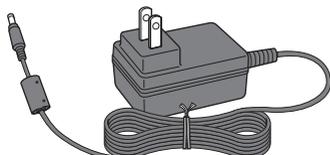
(HV-F5500/F9550 専用)

HV-F5500-AC



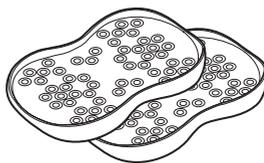
(HV-F5300 専用)

HV-F5300-AC



パッドホルダー

HV-KSPAD-EHOLD



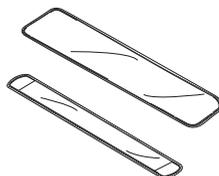
大型ヒーターサポーター

(HV-F5500/F9550 のみ)

(対象腰周：110 cm 以下)

サポーターカバー

HV-F5500-SCOV



パッドヒーター

HV-F5200-HEAT



別売品は販売店もしくはオムロンヘルスケアストア

(<https://store.healthcare.omron.co.jp>) でお買い求めください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターまたはご購入の販売店にご連絡ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - 品質保証書の提示がない場合。
 - 品質保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、または販売店で発行されたお買い上げを証明するものがない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品。
 - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 修理対応期間は製造打ち切り後6年となります。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、1年間は無償修理にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。

※ 製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※ 以下のいずれかを必ず行ってください。
・販売店で以下に記入、捺印していただく。
・販売店で発行されたお買い上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本品質保証書に貼付または保管いただく。

販売商品コード HV-F5500/HV-F5300/
HV-F9550

お買い上げ店名



お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地



製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロンヘルスケア お客様サポート

<https://www.healthcare.omron.co.jp/support/>

オムロン お客様サービスセンター

TEL 0120-30-6606（通話料無料） FAX 0120-10-1625（通信料無料）

受付時間 9:00~19:00（祝日を除く月~金）

〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370

※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただく場合があります。

